NIE実践報告

1．タイトル：高等学校　教科「情報」での「NIE」(3)

2．学校名

登別大谷高等学校(北海道、私立)

3．実践者名（代表者名）

星　秀一

4．学年

第1学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

情報　65人

6．単元（本時の学習課題）名

「情報の活用とコンピュータ」「情報の効果的な活用」「効果的なプレゼンテーション」

7．目標(狙い)

新聞全体を読み注目した記事を切り取り、スキャナでコンピュータに読み込みプレゼンテーションソフトで整理し、プロジェクタで記事を説明しながら自分の考えを述べる。

8．評価の視点

記事のデジタル化がされ整理されているか。プレゼンが効果的に行われているか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

「問題の発見と情報の収集」「問題の整理と分析」「情報のデジタル化」「マルチメディアの応用」　合計8時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

(1)新聞の配布と読み。(30、40分)
(2)問題(注目)記事の発見と切り取り作業(10、15分)
(3)スキャナによるデジタル化(10、15分)
(4)プレゼンテーションソフトでの整理と考察(50、60分)
(5)外国について調べてきたことを発表する。(1時間)

11．児童・生徒の反応、感想・意見

プレゼンテーションソフトで内容の整理をしアニメーション効果をつけて作成していくのはとても面白かった。みんなの前でプレゼンするのに慣れていないのと恥ずかしさもあり、大きな声で前を見てきちんと伝えることができなかった。

12．成果と課題

(成果)
現在問題になっている事柄を発見し、その問題を自分なりに考え整理し、それを解決していく方針・方法などを他の人に伝えていく手順と方法が学習できた。
(問題点)
プロジェクターの性能が限られているので、明るいところでのプレゼンができず、聞き手の表情などが読み取れないなど思うような伝達ができなかった。